

一般事業主行動計画

株式会社読売アルス R

社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計 画 期 間 2025年9月1日～2027年8月31日までの2年間

2. 内 容

目 標 ① 計画期間内に、男性社員の育児休業取得率を50%以上とする。

<対 策>

2025年9月 男性社員も育児休業を取得できること（育児休業制度や社内規程、両立支援制度）について、社内周知や研修を実施し、意識啓発を促す。

2025年10月 配偶者が出産予定、または出産した男性社員に対し、人事担当者や管理職から育児休業制度に関する個別面談や意向確認を随時実施する。

2026年6月 業務の属人化を防ぎ、休業者が発生しても円滑に業務が回るよう、業務の棚卸しやマニュアル化を推進する。

目 標 ② フルタイム社員の法定時間外労働・法定休日労働時間の平均を各月40時間未満にする

<対 策>

2025年9月 毎月の勤怠データから全社員の労働時間を把握・分析し、長時間労働の傾向がある部署や個人に対して、個別に業務量の調整や指導を随時行う。

2025年10月 毎週水曜日の「ノー残業デー（定時退社日）」を徹底し、時間内に業務を終わらせる意識の定着を図る。

2026年6月 業務効率化に向けて、ITツールの導入や書類の削減、業務プロセスの見直しを定期的実施する。

以上